

「柳島の十七夜（あめがたまつり）」（市指定無形民俗文化財）

（開催日）平成31年1月17日（木）

（時間）午後8時～9時

（開催場所）八女市柳島397 観音堂（若宮八幡宮境内）

（交通アクセス）八女ICから車で約20分

（連絡先）八女市教育委員会 文化振興課 文化係

☎0943-23-1982

（概要）

毎年1月17日の夜に八女市柳島の観音堂前で開催される祭りで、「ガタガタ観音」・「あめがたまつり」とも呼ばれています。

祭り当日は、観音堂前の広場に作られた、高さ11～12mの大きな「ほんげんぎょ」に打ち上げ花火の合図とともに、観音堂の灯明の火が点火されます。

言い伝えによると、今から約800年前に黒木城主の正室春日局が矢部川に身を投げました。その時胸に抱いていた観音像が、この柳島の地に流れ着き、通りかかった飴形売りが引き上げ祭ったということです。飴形売りはすぐに藁束を焚いて暖め、飴形をお供えしたことから十七夜の祭礼を「あめがた観音」と呼んでいます。

1年間を火災から守り、身体にとりつく悪霊を払う伝統行事として、町内で守り継がれていましたが、昨年「柳島の十七夜（あめがたまつり）」保存会が結成され、今回初めての実施となります。

また、その日境内では飴形も売られます。



燃えさかる「ほんげんぎょ」の様子